

第6章 日光線（日光～鹿沼）

平成 29 年 8 月 26 日（土）、天候は雨マークのため心配しながら、JR 日光線（日光～宇都宮：営業キロ 40.5 k m）に挑戦する。この区間は首都圏鉄道網で唯一未踏破の箇所のため、いつかは挑戦したいと考えていた。運よく、青春 18 きっぷの 5 枚綴りの一枚が残っており本日の歩きを思いついた。ここ数年前から首都圏鉄道網は殆ど踏破済みのため、日帰りで歩くコースは見つからない環境下。それ故、歩きには”よいしょ”がいり沢山の路銀と時間が……。

3 時に起床。朝日テレビのお馴染みの“朝まで生テレビ”を観ながら歩きの準備をする。4 時半過ぎに自宅を出て、以下のダイヤで乗り継いで JR 日光駅に向かう。

南林間（5 時 10 分）→新宿（6 時 6 分）→池袋（6 時 22 分）→赤羽（6 時 58 分）
→宇都宮（8 時 23 分）→日光（9 時 11 分）



南林間駅



赤羽駅



日光駅



本日は日光線のうち日光から鹿沼までの 26.2 k m を踏破する。すなわち、日光～今市～下野大沢～文挾（ぶばさみ）～鹿沼である。この界限への立ち寄りとは、平成 17 年 6 月 25 日（土）東武日光線を歩き以来約 10 年振り、この時の懐かしい思い出のメモは次の通り。手前味噌かも知れませんがご紹介します。

♪……………♪

【東武日光―板荷（いたが）。けごん5号で東武日光へ（1320円+1400円）。東武日光観光客多し。一方、JR日光駅ひっそり。杉並木公園の大水車（直径10m）よし。日光から今市まで日光杉並木街道歩く。下今市駅前の光来軒で昼食。国道119号を行き過ぎて道に迷う。JR下野大沢駅辺りで大雨模様となる。明神駅への途中大雨に遭う。木の下で雨宿りするが効果なし。民家の軒先でお世話になる。親切にも、明神駅まで送ってもらう。15時半前に着く。1分位の差で上り電車が出た後となる。横浜出身者（70歳位）の人と30分雨宿りを兼ね世間話する。16時に雨上がったので、下小代、板荷まで歩く。17時53分アップ。18時34分の電車で家路に向かう。自宅には22時25分。】



世界遺産の日光 日光杉並木街道

日光駅には自転車野郎が沢山いた。9時22分、日光駅前を色々なアングルで写真を撮り今市駅に向かう。9時28分、日本杉並木街道に入り、原則この街道を軸に鹿沼駅を目指す。日光駅から今市駅までは東武日光線とJR日光線が並走しており、今市駅と下野大沢の間で交差し、それからJRと東武に1km～2kmくらいの乖離が生じてくる。杉並木が一旦途切れたところで、東武下今市（10時54分）がある。



どこまで行っても杉並木

一旦東武の踏切を渡るが、再度戻る。暫く右往左往する。数人の方に聞いて JR 今市駅への道筋に補正する。11 時今市本宮滝尾神社があった。それにしても左手にあった線路がいつの間に右手にあるのにはビックリ。狐にでも化かされた心境である。幹線道路を直進する。左折すると東武下今市駅、右折すると JR 今市駅の表示がある交差点を通り、今市駅には 11 時 18 分到着。



東武上今市駅

JR 今市駅

疑心暗鬼で歩いていたため、車から降りた女性のドライバーに宇都宮方面の方向をお伺いする。方向性は間違いなかった。1 時 28 分、鉄道下を潜り鉄道の右側を歩く。11 時 32 分、日光市立東原中学校があった。杉並木である国道 121 号(国道 352 号)を歩く。11 時 42 分、日光市平ヶ崎という地点を通過。苔の生えた杉並木のトンネルを歩く。11 時 58 分、日光市室瀬を通過。12 時 27 分、10 年前集中豪雨の到来でお世話になった明神という地点を通過。杉並木から出て右往左往する。下野大沢駅の方向性を聞こうとするが、人の気配なし。



下野大沢駅への路

5 分位立ち往生していると、向うから私より少し先輩の方がウォーキングしてくる姿を発見。早速道筋をお尋ねする。「私も下野大沢駅方向に向かいます。ご案内します」と言われ、世間話をしながら 5 分位同行する。12 時 55 分、JR 踏切を横切り鉄道の左側

を歩く。この踏切先でお世話になった方と別れる。真っ直ぐ鉄道に沿って歩いた先に下野大沢駅（13時5分）があった。この駅に10年前にきていることが、ウォーキング記録を見てわかった。記録の意義を痛感した。駅前の中華料理一番で麻婆豆腐定食（13時10分～13時30分）を頂く。



下野大沢駅、昼食で立ち寄った中華料理”一番”

ここから暫く、杉並木でない幹線道路を歩く。13時56分、城の橋を渡り、鉄道の右側となる。14時、国道121号線に合流する。14時8分、例幣使街道板橋一里の標識前を通過する。いつの間にか杉並木となる。14時42分、杉並木の切れ目があったので、踏切を横切り鉄道の左側を歩く。しかし、早く曲がり過ぎたため、農道をくねくねと歩く結果となる。14時50分、購入したばかりの万歩計をロストしたような錯覚する。後で分かったのであるが、別の場所から出て来るが・・・。



文挾駅への路 文挾駅

15時8分、日上市立落合東小学校前を通過。15時12分、文挾駅（ぶばさみ）に到着。少し引き返し、宇都宮街道踏切（15時18分）を横切る。その先に文挾交差点があった。王道はこの交差点まで杉並木のトンネルを歩くコース。非常に残念であった。線路の反

対側にも別の様相の文挾駅があった。羊のようなカットした犬が駅前にはいた。15時26分。日光市小倉を通過。15時55分、日光市から鹿沼市となる。それにしても合併合併で日光市に広さにはびっくり。下野大沢駅の限界でお世話になった方によると、足尾市や今市市などが日光市になったとのこと。16時42分、広大な電気パネル前を通過。右手には鹿沼斎場があった。みどり生命に入社以来、葬儀社や斎場などが目に留まる・・・。

16時19分、菊沢フルーツロードを歩く。梨の直販も店が幹線道路に沿ってあった。17時4分、鹿沼御成板橋店でアイスを購入する。ここで鹿沼駅の道筋を聞く。川沿いに沿って歩けば行けるとのことであった。17時20分、黒川沿いを歩く。そして、橋桁がある辺りから左折し、700～800m位直進した先に鹿沼駅があった。



合併合併の連続



鹿沼駅

運よく5分位の待ち合わせで宇都宮行きの電車が接続していた。宇都宮18時25分発の湘南新宿ライン（逗子行き）で新宿駅（20時16分）へ。自宅には21時32分到着。本日はウォーキング日和に恵まれ、日光から鹿沼までの営業キロ26.2kmを踏破する。これで通算営業記録は9,199kmとなる。自宅で祝杯をあげる。

本日の予報は雨マークであったが、運よく終始ウォーキング日和に恵まれる。10年前の歩きと異なり、概ね「日光杉並木街道」を歩く。それ故、本日の歩きは老木のシンボルである苔の鑑賞の旅でもあった。老木には色んな顔があり長い長い歳月を感じた。幹の直径の最大なものは1.5mもあった。これまでの人生行路を考えさせられる。いい勉強をさせてもらった。また、大木の周りに名札を記した杉も多々見かけた。一方、今市市が日光市になっているのにはビックリ。今では栃木県においては合併合併で日光市の面積が最大とのこと。



鹿沼駅



宇都宮駅

本日の歩きで苦勞したのは二つ。一つは、杉並木を出て東武下今市駅から JR 今市駅まで迷って何人もの人にお世話になりやっと JR 今市駅を踏破できたこと。もう一つは、杉並木から出てから下野大沢駅へのサーチで右往左往していたところ、やっとのことで私より少し先輩の方にラッキーにも対面でき助けてもらったこと。まさか、10年前に下野大沢駅界限に来ているとは。人生って不思議なものですね……。記録の重要性を強く感じる瞬間でもあった。

天気を心配しての歩きであったが、結果的にはウォーキング日和に恵まれ、世界遺産に登録されている日光の魅力の一面を堪能でき、天や神に感謝あるのみ。加えて、涼しい杉のトンネルをつたい歩きできラッキーであった。これで通算の営業キロは9,199km（活動日数457日）となった。自宅には21時32分到着。祝杯をあげる。今日も充実した一日であった。